

機能操作ガイド

4K 液晶テレビ

形名 **G5N/G50N**

「付属品を確認する」、「テレビを設置する」、などの準備は製品に同梱の取扱説明書をご覧ください。

必ず本製品をご利用いただく前に製品同梱の取扱説明書「安全上のご注意」をご覧ください。

映像や音声がなくなった、操作ができなくなったなどの場合は、

» [「症状に合わせて解決法を調べる」](#)をご覧ください。

このたびはハイセンステレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

お求めのテレビを安全に正しく使っていただくため、お使いになる前にこの機能操作ガイドをよくお読みください。

機能操作ガイド

■ リモコンのボタンと主な機能

■ テレビを楽しむ

[リモコンの基本操作](#)

[番組表を使う](#)

[データ放送やラジオ放送を楽しむ](#)

[便利な機能を使う](#)

[ホーム画面について](#)

[動画配信サービスを楽しむ](#)

[リモコンのマイクを使う](#)

■ 録画機器を使う

[録画・予約機能について](#)

[USB ハードディスクの設定をする](#)

[録画と予約](#)

[メディアプレーヤーの使いかた](#)

■ 各種設定をする

[設定メニューについて](#)

[ツールメニューについて](#)

[ネットワークを設定する](#)

[アンテナを設定する](#)

[初期スキャンと再スキャンを実行する](#)

[チャンネルを追加したり設定を変更したりするとき](#)

[データ放送の設定をする](#)

[視聴制限を設定する](#)

[外部入力機器を設定する](#)

[HDMI 連動 \(CEC\) 対応機器を操作する](#)

[Bluetooth 設定をする](#)

[お買い上げ時の設定に戻すには \(設定内容を初期化するには\)](#)

[設定メニュー 一覧](#)

■ さまざまな情報

■ 困ったときには

※ イラストや画面表示はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

リモコンのボタンと主な機能

- 本書に記載している操作で使用するリモコンのボタンと、そのおもな機能は以下のとおりです
(ボタンによっては通常の操作と異なる使い方をすることがあります)。



⏻(電源)	電源を入れる/待機にする
入力切換	入力を切り換える
地デジ / BS/CS / 4K	放送の種類を切り換える
録画リスト	録画リストを表示する
1 ~ 12 (数字ボタン)	チャンネルを選ぶ 数字を入力するとき使用する
青 / 赤 / 緑 / 黄 (カラーボタン)	多様な用途があります
音量 + / -	音量を調節する
番組表	番組表で番組を選ぶ
チャンネル へ / へ	チャンネルを順番に選ぶ
画面表示	番組名や放送局名、放送時間などを見る
🗣️ (Googleアシスタント)	Googleアシスタントの音声操作機能を利用する
ツール	ツールメニューを表示する
⚙️ (設定)	ダッシュボードを表示する
🏠 (ホーム)	ホーム画面を表示する
△・▽・◀・▶ (矢印ボタン)	メニューから選ぶ
決定	選択した項目を決定する
戻る	メニュー操作で一つ前の画面に戻る
終了	操作を終了する



 (消音)	音を消す
音声切換	音声を切り換える
3桁入力	チャンネル番号を入力して選局する
dデータ	データ放送を見る
⏮ 前、⏭ 次	チャプタースキップをする
⏮ 早戻し、⏭ 早送り	早戻し、早送りをする
● 録画	録画を開始する
■ 停止	録画や再生を停止させる
⏸ 一時停止	再生を一時停止させる
▶ 再生	再生をする
ネット動画ボタン	動画配信サービスの画面に切り換える

テレビを楽しむ

■ リモコンの基本操作

[リモコンで番組を選ぶ](#)

[リモコンで外部機器を選ぶ](#)

[音量を調節する／音を一時的に消す](#)

[リモコン操作ガイド](#)

■ 番組表を使う

[番組表を使う](#)

[番組表を便利に使う](#)

[番組表を設定する](#)

■ データ放送やラジオ放送を楽しむ

■ 便利な機能を使う

[字幕を設定する](#)

[省エネ設定をする](#)

[タイマー設定をする](#)

■ ホーム画面について

■ 動画配信サービスを楽しむ

[動画配信サービスを見る](#)

[Netflix ESN の表示](#)

■ リモコンのマイクを使う

リモコンの基本操作

リモコンで番組を選ぶ

- 1 放送切換ボタン(【地デジ】、【BS/CS】、【4K】)で放送の種類を選ぶ
 - ・今見ている放送と同じ種類の放送を見る場合は、この操作は不要です。
- 2 チャンネルを選ぶ(選局する)
 - ・以下の3とおりの選局方法があります。

ワンタッチ選局ボタンで選局する(ワンタッチ選局)

- ワンタッチ選局ボタン(数字ボタン)で選局します。 [▶「チャンネルをお好みに手動で設定する」](#)

チャンネル▲/▼ボタンで選局する(順次選局)

- チャンネル▲/▼ボタンでチャンネルが順次に切り換わります。

チャンネル番号を入力して選局する(ダイレクト選局)

- チャンネル番号は番組表で確認できます。
- 1 【3桁入力】を押す
 - ・画面の右上に放送の種類が表示されます。
 - 2 数字ボタン【1】～【10】でチャンネル番号を入力する
 - 例 103チャンネルを選ぶ場合⇒【1】、【10】、【3】の順に押します(「0」は【10】で入力)。
 - ・存在しない3桁の数字を指定した場合、チャンネルが選択されず、チャンネルが存在しないことが表示されます。

リモコンで外部機器を選ぶ

- DVD、ブルーレイディスクプレーヤー／レコーダーなどの外部機器を使う場合は、以下のように操作します。
- 機器の接続や設定については、製品同梱の取扱説明書の「外部機器を接続する」をご覧ください。

1 外部機器をテレビに接続し、テレビと外部機器の電源を入れる

2 【入力切換】を押す

3 目的の機器を選ぶ

4 選択した機器を操作する

- 必要に応じて、外部機器のリモコンなどを操作してください。
- HDMI 接続機器の場合、HDMI-CEC 機能によりテレビのリモコンから操作できる機能があります。

音量を調節する／音を一時的に消す

音量を調節する

① リモコンの【音量 +/-】を押す

音を一時的に消す

① リモコンの【】を押す

- もう一度【】を押すと音が出ます。

リモコン操作ガイド

- 番組表などの画面には、そのときに使用できる(または使用する)リモコンボタンの操作ガイドが表示されます。
- よく使う機能がカラーボタンに割り当てられています。

例 番組表画面



例 操作画面



例 録画リスト画面



リモコンの操作ガイド

番組表を使う

番組表を使う

- 番組表は、放送電波で送られてくる番組情報を基にして表示されます。
- お買い上げ直後や電源を入れた直後、放送の種類を変えたときなどには、番組内容の表示に時間がかかることがあります。

1 【番組表】を押す

- 放送の種類を変えるときは、【地デジ】、【BS/CS】、【4K】を押します。
- 番組表を消すには、【戻る】、【終了】または【番組表】を押します。

2 見たい番組を選ぶ

- 番組表に表示しきれていないチャンネルを表示させるには【<】・【>】を押します。
- 現在放送中の番組を選んだときは、番組指定録画画面が表示されます。これから放送される番組を選んだときは、番組指定予約画面になります。



番組表を便利に使う

- 番組表が表示されているときに、リモコンのボタンで、さまざまな便利機能を使うことができます。

番組詳細を表示させる

① 【決定】(番組詳細)を押す

- ・ 選択された番組の詳細内容を表示します。

番組表設定を表示させる

① 【ツール】(番組表設定)を押す

- ・ 番組データ取得、サブチャンネル表示、表示時間数切換、表示サイズ切換、ジャンルカラー設定、背景カラー設定、番組検索などの設定を行うことができます。

ページ切換を表示させる

① 【チャンネルへ / ▼】(ページ切換)を押す

- ・ ページを順送りで切り換えます。

今日/前日/翌日の内容を表示させる

① 【青】 / 【赤】 / 【緑】を押す

- ・ 今日/前日/翌日の内容を切り換えて表示します。

番組表を設定する

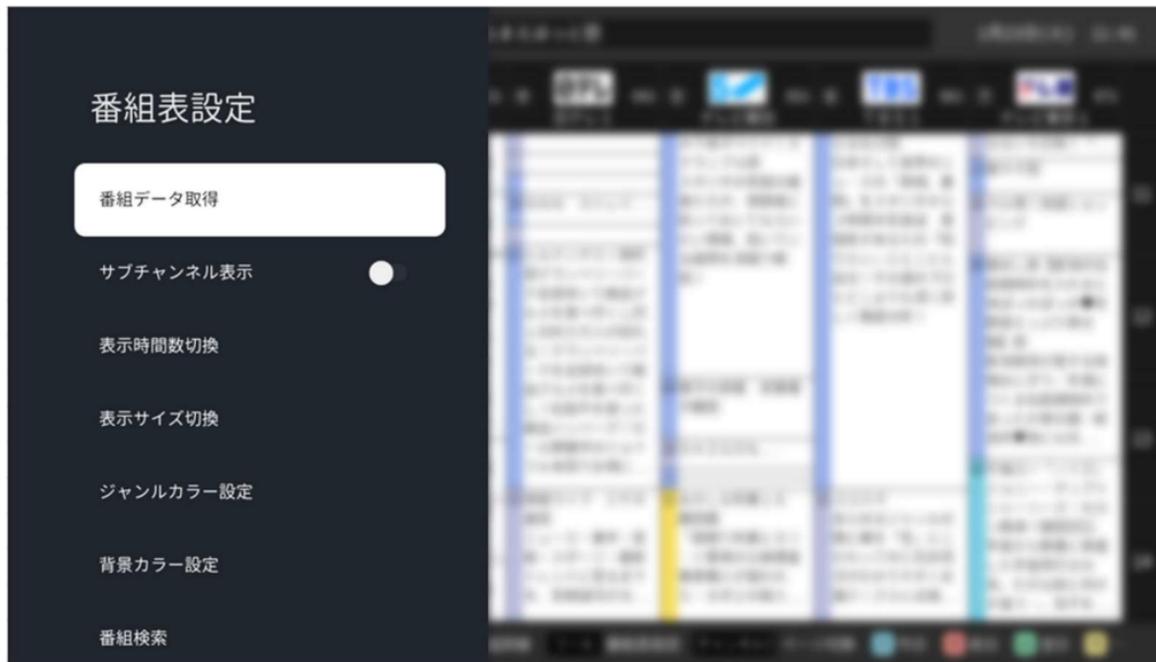
- 番組表が表示されているときに、リモコンの【ツール】を押し、番組データの手動受信、番組表の表示様式の変更などを行います。

番組データ取得をする

- 番組データを手動で取得します。
- 1 番組表画面で、【ツール】を押し
 - 2 「番組データ取得」を選ぶ

サブチャンネル表示をする

- デジタル放送の中には、1つの放送局で複数の番組を放送できるマルチチャンネル放送があります。番組表でサブチャンネルの番組情報を表示するかしないかを切り換えることができます。
- 1 番組表画面で、【ツール】を押し
 - 2 「サブチャンネル表示」を選ぶ
 - ※「サブチャンネル表示」を選ぶたび、サブチャンネルの情報が表示/非表示の間で切り替えられます。



表示時間数切換を表示させる

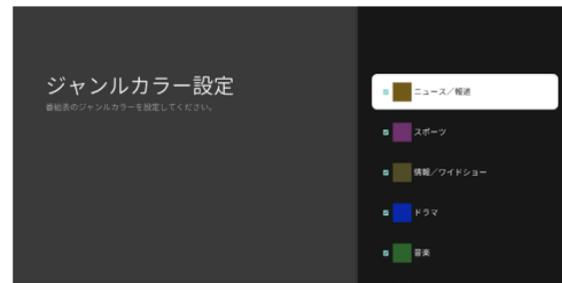
- 番組表の1ページにおける表示時間数を切り換えることができます。
- ① 番組表画面で、【ツール】を押す
- ② 「表示時間数切換」を選ぶ
 - ・ 4時間、6時間と8時間にそれぞれ切り換えられます。

表示サイズ切換を表示させる

- 番組情報の表示文字のサイズを切り換えることができます。
- ① 番組表画面で、【ツール】を押す
- ② 「表示サイズ切換」を選ぶ
 - ・ 小、中、大の3種類の表示サイズにそれぞれ切り換えられます。

ジャンルカラー設定を表示させる

- 番組のジャンルを色別で表示します。お好みのジャンルに表示色を設定することで、同一ジャンルの番組などが探しやすくなります。
 - ① 番組表画面で、【ツール】を押す
 - ② 「ジャンルカラー設定」を選ぶ
 - ③ お好みのジャンルに表示色を設定する
- ※番組表の背景カラーモード(背景カラー設定)の設定によって、2通りの設定色を用意しており、設定は2モード共通です。



背景カラー設定を表示させる

- 番組表の背景色を切り換えることができます。2種類のモード(ホワイトとブラック)を設定することができます。
- 1 番組表画面で、【ツール】を押す
 - 2 「背景カラー設定」を選ぶ



番組検索を表示させる

- 検索条件(ジャンル、サブジャンル、放送、放送サービス)を設定することによって、すばやく希望する番組を探し出すことができます。
- 1 番組表画面で、【ツール】を押す
 - 2 「番組検索」を選ぶ
 - 3 ジャンル、サブジャンル、放送、放送サービスの項目を選ぶ
 - 4 「検索」を選ぶ
 - ・ 検索結果が表示されます。



データ放送やラジオ放送を楽しむ

- データ放送には、番組放送中に提供されている番組連動データ放送のほかに、テレビ番組とは別の独立したチャンネルで行われているデータ放送(独立データ放送)やラジオ放送があります。
- 本機では、インターネットを利用した双方向通信サービスに対応しています(電話回線を利用した双方向サービスには対応していません)。

番組連動データ放送

1 【dデータ】を押す

- 番組によっては押す必要がない場合があります。
- 放送画面に表示される操作メニューや操作説明などに従って操作をします。

独立データ放送、ラジオ放送

- ラジオ放送が提供されている場合は、本機で放送を聴くことができます。
- 通常放送から特別にラジオとして信号分離していませんが、各チャンネルの選択によりラジオサービスが選択できます。

1 【BS/CS】を押す

2 【ツール】を押し、「視聴設定」⇒「ラジオ・データ表示」を選択する

3 チャンネル番号を入力するか、番組表からチャンネルを選択する

- チャンネル番号の入力は、[「リモコンで番組を選ぶ」](#)をご覧ください。
- 番組表からチャンネルを選択する場合で目的のチャンネルが表示されない場合は、サブチャンネル表示を「表示」にしてください。
- 独立データ放送やラジオ放送の視聴を止める場合は、他のチャンネルを選択します(【dデータ】では終了できません)。



便利な機能を使う

字幕を設定する

- 字幕放送対応の番組の場合、字幕を表示することができます。

1 デジタル放送画面で、**【ツール】**を押す

2 「視聴設定」⇒「字幕」の順に選ぶ

3 設定したい項目を選択してから、**【決定】**を押す

- 字幕のオン/オフ(※放送によっては、「オン」ではなく「日本語」「英語」などが表示されることがあります)、文字スーパーの表示/非表示が設定できます。

省エネ設定をする

- 省エネに関するさまざまな設定をすることができます。

1 **【⚙️】(設定)**を押す

2 **【⚙️】**⇒「システム」⇒「電源と省エネ設定」の順に進む

- 以降の説明を参照し、設定してください。

テレビを自動的にオフにする

- ホーム画面の表示状態などで設定した時間になると、テレビを自動的にオフ(待機)にします。

1 「電源と省エネ設定」⇒「動作していないとき」の順に選ぶ

2 「15分」、「20分」、「30分」、「1時間」、「4時間」、「8時間」、「12時間」、「24時間」、「なし」から設定する



スリープタイマーを設定する

- 設定した時間が経過すると、テレビを自動的に電源オフ(待機)にします。
- 電源オフの2分前にメッセージが表示されます。
- メッセージの表示中にリモコンのいずれかのボタンを操作すると、スリープタイマーは解除され、設定もオフになります。

- 1 「電源」⇒「スリープタイマー」の順に選ぶ
- 2 「オフ」、「10分」、「20分」、「30分」、「40分」、「50分」、「60分」、「90分」、「120分」から設定する

画像オフを設定する

- 画像を消して音声だけにすることができます。
- 1 「電源」⇒「画像オフ」の順に選ぶ
 - もう一度【決定】を押すと、画像をオンにします。

スイッチオフタイマーを設定する

- 設定した時間が経過すると、テレビを自動的に電源オフ(待機)にします。
- 電源オフの1分前にメッセージが表示されますが、リモコンのボタン操作ではタイマーは解除しません。
- スwitchオフタイマーを解除するには、「スイッチオフタイマー」を「オフ」に設定します。

- 1 「電源」⇒「スイッチオフタイマー」の順に選ぶ
- 2 「オフ」、「30分」、「60分」、「90分」、「120分」、「150分」、「180分」、「210分」、「240分」から設定する

自動スリープを設定する

- 最後にリモコン操作してから設定した時間を経過すると、テレビを自動的に電源オフ(待機)にします。
- 電源オフの5分前にメッセージが表示されます。

- 1 「電源」⇒「自動スリープ」の順に選ぶ
- 2 「使用しない」、「4時間」、「6時間」、「8時間」から設定する



スタンバイライトを設定する

① 「電源」⇒「スタンバイライト」の順に選ぶ

- ・【決定】を押すごとに、待機中の電源ランプのオンとオフを交互に切り換えることができます。

信号がない場合は自動的に電源をオフにする(デジタル放送時)

- 入力切換が地上デジタル放送などの時に設定します。

1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す

2 「機能設定」⇒「無信号オートパワーオフ」を選ぶ

- ・「OFF」、「5分」、「10分」、「15分」、「30分」、「60分」の項目を設定することができます。

信号がない場合は自動的に電源をオフにする(外部入力時)

- 入力切換がHDMIなど外部入力の時に設定します。

1 HDMIなどの外部入力選択時、【ツール】を押す

- ・テレビのオプション画面が表示されます。

2 「詳細オプション」⇒「信号がない場合は自動的に電源をオフ」を選ぶ

- ・「OFF」、「5分」、「10分」、「15分」、「30分」、「60分」の項目を設定することができます。

タイマー設定をする

- 1 【】(設定)を押す
- 2 ⇒「システム」⇒「電源と省エネ設定」の順に選ぶ
 - 以降の説明を参照し、設定してください。

自動で電源が入るようにする

- 設定した時刻に本機の電源が「入」になります。
- 1 「タイマー」⇒「電源オンのスケジュール」⇒「オン」 / 「1回」の順に選ぶ
 - 2 「自動的に電源をオンにする時刻」を設定してから、**【決定】**を押す

自動で電源が切れるようにする

- オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、「待機」の状態になります。
- 1 「タイマー」⇒「電源をオフにする時刻の種類」⇒「オン」 / 「1回」の順に進む
 - 2 「自動的に電源をオフにする時刻」を設定してから、**【決定】**を押す

ホーム画面について

- ホーム画面からコンテンツを検索したり、おすすめコンテンツやアプリ、設定項目を選ぶことができます。
- テレビに Google アカウントを設定した場合と、設定していない場合とでは、表示されるホーム画面が異なります。

1 【🏠】(ホーム)を押す

2 【↑】・【↓】・【←】・【→】で、お好みの項目を選ぶ

※ お使いの状況により、表示される項目は異なります。

例



※ ホーム画面は予告なく変更される場合があります。

アカウント、おすすめ、映画、番組、アプリ、ライブラリ、検索、ダッシュボードなど(A)

- アカウント：アカウントを追加したり、管理することができます。
- おすすめ：おすすめの画面が表示されます。
- 映画：人気の映画、スリラー映画などが表示されます。
- 番組：人気の番組、アニメ番組などが表示されます。
- アプリ：いろいろなアプリが表示されます。
- ライブラリ：購入、レンタル、見たいものリストに追加したコンテンツが表示されます。
- 検索：【<】・【>】で選び、【決定】を押すとリモコンの【】またはテレビに表示されるキーボードを使用して、キーワードを入力したり、さまざまなコンテンツを検索することができます。音声検索の詳細については、「リモコンのマイクを使う」を参照してください。
- ダッシュボード：ダッシュボードが表示されます。

あなたへのおすすめ (B)

- あなたへのおすすめ内容が表示されます。

アプリ (C)

- アプリ、アプリのカテゴリなどが表示されます。
 - アプリ画面でアプリを選び、リモコンの【決定】を長押しすると、並べ替え順を変更したり、アプリを開くことができます。
 - アプリを選択すると、テレビ放送や選択したコンテンツを視聴できます。

動画配信サービスを楽しむ

- さまざまな動画配信サービスを楽しむことができます。
- ※ お買い上げの時期によっては、サービスをご利用いただくためにソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。
- ※ サービスは、予告なく変更や終了する場合があります。

動画配信サービスの利用に必要な準備

- インターネットへの接続と設定が必要です。
- 動画配信サービスの利用者登録が必要な場合があります。

動画配信サービスを見る

1 ネット動画ボタンを押す

- 動画配信サービスの画面に切り換わります。
- ※【】(ホーム)を押して表示される画面から選択して起動することもできます。
- おもな操作は動画配信サービスの画面に従います。
- 「リセット」を実行すると、ログイン設定も削除されます。
- ネット動画ボタンについては、[▶「リモコンのボタンと主な機能」](#)をご覧ください。

サービス利用中の制限

- 画面サイズの切換はできません。

サービス利用中に視聴予約時刻になった場合

- 視聴予約の時刻になると、動画配信サービスを終了して予約したチャンネルが選局されます。

Netflix ESNの表示

- ESNは、Netflixサービスのために発行される機器固有のIDです。保守サービスのために必要になります。

1 【】(設定)を押す

2 ⇒「システム」⇒「デバイス情報」⇒「Netflix ESN」の順に選ぶ

- ESN情報が表示されます。

リモコンのマイクを使う

- このテレビのリモコンは音声検索をサポートしています。【】ボタンを押しながら、リモコンの【4K】ボタン上端に内蔵されているマイクへ話します。リモコンのマイクを使ってさまざまなコンテンツを検索できます。
- 音声検索を使用する前に、まず音声リモコンとテレビをペアリングする必要があります。
- ※ 音声検索を使用するにはインターネット接続が必要です。
- 一度ペアリングが成功すると、電源ボタン以外はBluetoothによる操作になります。当該リモコンがテレビから離れBluetoothが認識できなくなると、リモコンは自動的に赤外線による操作に切り替わります。

1 【】を押す

2 画面の指示に従って、【】(ホーム)と【戻る】を同時に押してリモコンとテレビをペアリングする

※ リモコンとテレビのペアリングが完了している場合は、上記1と2の操作は不要です。

3 【】を押しながらマイクに向かって話す

- 話し終わったら  ボタンから指を離します。
- 機種によっては音声例が表示される場合があります。
- ※ Googleアシスタントによるテレビの音声操作をする場合には、Googleログインが必要となります。ログイン情報をご用意ください。



録画機器を使う

■ 録画・予約機能について

[録画できる機器と番組](#)

[接続・設定と録画前の準備](#)

■ USB ハードディスクの設定をする

[USB ハードディスクを登録する](#)

[登録したUSB ハードディスクを設定する](#)

■ 録画と予約

[現在視聴中の番組を録画する](#)

[番組表で予約をする](#)

[録画リストを表示させる](#)

[予約リストを表示させる](#)

[オートチャプターを設定する](#)

[録画番組の再生中にできるリモコン操作](#)

■ メディアプレーヤーの使いかた

[動画を再生する](#)

[写真を再生する](#)

[音楽を再生する](#)

[テキストを再生する](#)

録画・予約機能について

録画できる機器と番組

- 本機のUSB (録画用)端子に接続したUSBハードディスクにデジタル放送番組を録画できます(データ放送、ラジオ放送番組、外部入力(HDMI1 ~ 3、ビデオ入力)、ネットワークサービスで視聴している動画配信サービスからの映像・音声は録画できません)。
 - 接続については、製品同梱の取扱説明書記載「録画機器を接続する」をご覧ください。

接続・設定と録画前の準備

録画する機器	録画前の準備
USBハードディスク ^(注)	<ul style="list-style-type: none">● USBハードディスクの電源を入れておきます。● USBハードディスクの残量を確認します。 ▶「USBハードディスクの詳細情報を見る」※ 残量不足や番組数超過(1000を超過)になりそうな場合は、不要な番組を削除します。 ▶「番組を削除する」

※ USBハードディスクの最大予約件数は48です。最大録画番組数は1000です。

(注) USBハードディスクは、本機に登録しないと録画できません。

- 録画や録画予約の操作をしたときに接続した機器が選択できないときは、[▶「USBハードディスクを登録する」](#)を参照し、登録してください。
- USBハードディスクは専用のACアダプターを接続してご使用ください。ACアダプターを使用しない場合は動作保証できません。本機で接続確認済のUSBハードディスクについては、ハードディスクメーカーのホームページをご確認ください。

ご注意

- USBハードディスクについて
USBハードディスクは精密機器であり、使用環境などによっては数年で故障する可能性があります。
本機に接続したUSBハードディスクに録画した内容の長期保存は保証できません。一時的な保存・再生機能としてご使用ください。

お知らせ

- 録画番組の再生中に予約録画の開始時刻になると、再生が自動的に停止することがあります。
- 万一、本機の故障や受信障害などによって正常に録画・録音できなかった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

USBハードディスクの設定をする

- USBハードディスクを使用する場合は、必要に応じて以下の設定をします。

USBハードディスクを登録する

- このテレビで使用するUSBハードディスクは、このテレビに登録するためにフォーマットを行う必要があります。それまでに記録されていたデータは消去されます。
- 接続時に表示される画面上の指示に従って登録して設定してください。
- フォーマット中は、コンセントから電源コードを抜いたり、USBハードディスクを取り外したりしないでください。データの損失やUSBハードディスクの損傷を引き起こす可能性があります。
- ※ 本機が対応しているUSB ハードディスクの容量(公称値)は 8TB までです。
- ※ 本機が対応しているUSB ハードディスクのフォーマットは NTFS です。
- USBハードディスクが正しく登録できない時は、PCなどでNTFSにフォーマットしてから接続してください。
- 接続されているUSBハードディスクがまだ登録されていない場合は、以下の手順で登録できます。

- ※ はじめて登録するときには、USBハードディスクに保存されている内容はすべて消去されます。

- 1 デジタル放送画面で、**【ツール】**を押す
- 2 「録画機能」⇒「USB-HDD設定」の順に選び、**【決定】**を押す
- 3 「登録」⇒「はい」を選ぶ
- 4 登録しました画面で「終了」を選ぶ

登録したUSBハードディスクを設定する

- 1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す
- 2 「録画機能」⇒「USB-HDD設定」の順に選び、【決定】を押す

- 以下の項目を設定するときは、手順 2 から繰り返します。

USBハードディスクの詳細情報を見る

1 「USB-HDD情報」を選ぶ

- USBハードディスクの表示名、状態、総容量、使用容量と録画可能残時間に関する情報が見れます。
- 十分な録画容量が無い場合には、録画リスト画面から、不要となった録画番組をいくつか削除ください。



USBハードディスクの表示名を変更する

- 1 「USB-HDD情報」⇒「USB-HDD名」を選ぶ
 - USB-HDD表示名変更の画面が表示されます。
- 2 表示名を入力してから、【確認】を選ぶ

USBハードディスクの初期化をする

- 正常に使用できなくなったUSBハードディスクは、初期化をすれば使用できるようになることがあります。
 - ※ 初期化をすると、USBハードディスクに保存されている内容はすべて消去されます。
- 1 「初期化」⇒「はい」を選ぶ

USBハードディスクの登録を解除する

- ※ 登録を解除すると、ハードディスクに記録されている番組は再生できなくなります。
USBハードディスクの再登録には再フォーマットが必要で、USBハードディスク上のすべてのデータは削除されます。
- 1 「登録解除」⇒「はい」を選ぶ

本機からUSBハードディスクの取り外しかた

- 接続ケーブルを抜く前に、次の手順に従ってください。
- 1 「取り外し」⇒「終了」を選ぶ
 - ※ 「****ドライブを取り外しています。取り外さないでください」のメッセージが消えるまでは、USBケーブルは外さないでください。

録画と予約

- 同時刻に録画できる番組は1つだけです。
- 録画中は、コンセントから電源コードを抜いたり、USBハードディスクを取り外したりしないでください。データの損失やUSBハードディスクの損傷を引き起こす可能性があります。
- 最大予約件数(視聴予約を含む)は48です。
- ラジオサービスおよび独立データサービスの放送番組は録画できません。

現在視聴中の番組を録画する

- 今見ているテレビ番組を簡単に録画できます。視聴中に出かけたいときに便利です。

1 【●】(録画)を押す

- 録画が始まります。番組名録画アイコンが画面の右上に表示され、数秒後に消えます。【画面表示】を押したら録画アイコンが表示されます。
 - 録画を強制的に停止するときには、【■】(停止)を押して、画面の指示に従って操作してください。
 - 録画終了の条件は番組放送終了または予約録画番組の開始となります。
-

番組表で予約をする

- テレビ番組の視聴や録画を予約することができます。

1 【番組表】を押す

2 予約したい番組を選ぶ

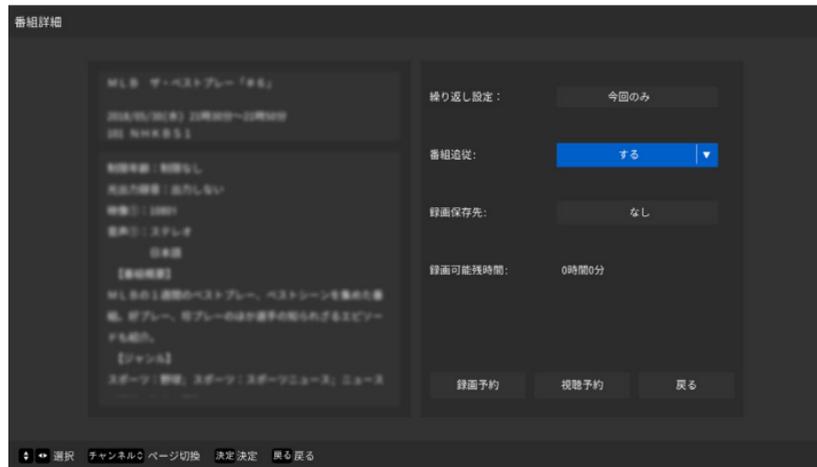
- 番組詳細と予約画面が表示されます。

3 「録画予約」または「視聴予約」を選ぶ

- 番組が現在放送されている場合、「選局する」と「録画する」の設定項目が表示されます。
- 視聴予約された番組は、テレビ視聴中の予約された時間に画面上で開始します。テレビの電源が切れていると、予約された番組は開始されません。
- 予約が完了すると、メッセージが最大10秒間表示されます。デジタル放送画面で、【ツール】を押してから「録画機能」⇒「予約リスト」を選択すると、予約の状態を確認できます。予約マークは、録画予約された番組の番組表に表示されます。

※ 特定の時間に録画を予約できる番組は1つだけです。

- 以下の項目を設定するときは、手順 2 から繰り返します。



繰り返し設定をする

- 番組を繰り返して予約するように設定できます。
- ① 番組詳細と予約画面で、「繰り返し設定」を選ぶ
 - ② 設定したい項目を選ぶ
 - ・ 「今回のみ」 / 「毎日」 / 「毎週」 / 「月～木」 / 「月～金」 / 「月～土」の項目を設定することができます。

番組追従を設定する

- 録画予約をした番組がスポーツ中継などで放送時間が延長した場合、延長時間に合わせて録画時間を自動的に変更して、予約した番組を録画するように設定できます。
- ① 番組詳細と予約画面で、「番組追従」を選ぶ
 - ② 「する」または「しない」を選ぶ

録画リストを表示させる

- USBハードディスクの録画番組を見るには、次のようにします。

1 【録画リスト】を押す

- 録画リスト画面が表示されます。

- 以下の項目を設定するときは、手順 1 から繰り返します。



録画番組を再生する

① 録画リスト画面で、再生したい番組を選ぶ

- 選んだ番組が再生されます。そしてプログレスバーが表示されます。表示後数秒で画面が消えます。もう一度プログレスバーを表示するには、【画面表示】を押します。
 - 録画した番組を視聴していて途中で停止した場合は、最初から再生するのか、最後に再生したところから再生するのかを選択できます(「再開する」)。「再開する」または「最初から」を選び、【決定】を押します。
 - 録画番組の再生終了後、録画一覧画面に戻ります。
- ※録画中の番組は再生できません。

再生設定をする

① 録画番組を再生する画面で、【ツール】を押す

- 「字幕」、「映像切換」、「音声切換」、「オーバースキャン」の項目を設定することができます。

番組を削除する

① 録画リスト画面で、削除したい番組を選び、【赤】を押す

- 確認画面が表示されます。

② 「確認」を選ぶ

- 削除をキャンセルするときは、「キャンセル」を選び、【決定】を押します。

予約リストを表示させる

- 1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す
- 2 「録画機能」⇒「予約リスト」を選ぶ

● 以下の項目を設定するとき、手順 2 から繰り返します。

The screenshot shows the '予約リスト' (Reservation List) interface. At the top, there are tabs for 'すべて' (All), '録画予約' (Recording Reservation), '視聴予約' (Viewing Reservation), and '実行結果' (Execution Result), with a '7/48' indicator. Below the tabs is a table of reservations. A callout on the left points to the table content, and a callout on the right points to the top tabs. At the bottom, a callout points to the navigation bar.

予約種類、予約した番組の放送種類、番組名、日付、情報など

予約分類、実行結果、予約件数

リモコンボタンの操作ガイド

実行	予約種類	放送の種類	番組名	日付/時刻	情報
録画予約	BS 101	時間指定予約		2021/06/18 (土) 14:55 - 15:55	録画先 UNITEK
視聴予約	BS 101		2021/06/18 (土) ザ・ベストプレゼンター 第4	2021/06/18 (土) 21:55 - 22:55	
録画予約	BS 103		ウルトラ獣戦 15分1回、(2/2)回	2021/06/18 (土) 22:57 - 23:52	録画先 UNITEK
録画予約	BS 141		We are STARDUST!〜世界最強の女子学生アイドル〜 第2	2021/06/18 (土) 23:58 - 24:58	録画先 UNITEK
録画予約	BS 141		2.1.4 劇中 THE PRINCESS OF SNOW AND ICE 第	2021/06/18 (土) 00:00 - 00:55	録画先 UNITEK
録画予約	BS 141		WEATHERS 「裏切り」1回、(2/2)回	2021/06/18 (土) 00:55 - 01:55	録画先 UNITEK

決定 予約設定 チャンネル 〇 ページ切換 青 新規予約 赤 削除 緑 録画リスト 黄 --

予約を削除する

- 1 予約リスト画面で、削除したい番組を選び、【赤】を押す
 - 確認画面が表示されます。
 - 予約リスト画面で削除したい番組を選び、【決定】を押して「予約取消」を選ぶと、予約も削除できます。
- 2 「確認」を選ぶ
 - 削除をキャンセルするときは、「キャンセル」を選び、【決定】を押します。

予約設定を変更する

- 1 予約リスト画面で、予約設定を変更したい番組を選ぶ
 - ※ 終了、取消し、または終了した予約の設定変更はできません。
- 2 変更したい項目を設定する
 - 繰り返し設定、番組追従などを設定できます。
- 3 「変更して予約」を選ぶ

新規予約をする

- 1 予約リスト画面で、【青】を押す
- 2 日時、放送の種類、チャンネルを設定する
 - 繰り返し設定を設定できます。
- 3 「録画予約」または「視聴予約」を選ぶ

オートチャプターを設定する

- 録画した番組にチャプターマークを付けるように設定できます(チャプター分割をすると、再生時にチャプタースキップができるようになります)。

- 1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す
- 2 「録画機能」⇒「オートチャプター設定」の順に選ぶ
- 3 設定したい項目を選ぶ
 - 「しない」 / 「10分」 / 「15分」 / 「30分」の項目を設定することができます。



録画番組の再生中にできるリモコン操作

ボタン	内 容
▶ 再生	一時停止、早送り/早戻し再生から通常の再生に戻ります。
一時停止	再生中に押すと、再生を一時停止します。 プログレスバーが表示されたときに【再生】または【決定】を押すと、再生を再開します。
■ 停止	録画リストに戻ります。
▶▶ 早送り	<ul style="list-style-type: none"> 早送り再生を 2X にて開始します。続けて押すと、4X/8X/16X/32X にて早送り再生となります。 通常の再生に戻るには、【再生】を押します。
◀◀ 早戻し	<ul style="list-style-type: none"> 早戻し再生を 2X にて開始します。続けて押すと、4X/8X/16X/32X にて早戻し再生となります。 通常の再生に戻るには、【再生】を押します。
▶▶ 次	次のチャプターにスキップします。
◀◀ 前	前のチャプターにスキップします。ただし、現在チャプターが一番最初のチャプターであるか、あるいはチャプターが一つしかない場合、先頭に戻ります。

メディアプレーヤーの使いかた

- メディアプレーヤーを使用すると、USB機器に保存されている動画の視聴、写真の閲覧、音楽の鑑賞、またはテキストの閲読ができます。
- 機器の接続や設定などの準備については、製品同梱の取扱説明書記載の「USB機器を接続する」をご覧ください。
- ※ 再生中は、機器を取りはずしたり、機器や本機の電源を切ったりしないでください。記録されているコンテンツが損なわれることがあります。

お知らせ

- 再生しているコンテンツによっては機能が利用できない場合があります。

1 動画、写真、音楽、テキストファイルを含むUSB機器をテレビのUSB端子に接続する

2 リモコンの【】(ホーム)を押し、アプリ一覧画面でMMP(MultiMediaPlayer)を選ぶ

3 「動画」、「写真」、「音楽」、または「テキスト」を選ぶ

- 該当する一覧画面が表示されます。
- ファイルやフォルダが大きい場合は表示に時間がかかることがあります。
- 一部の不良ファイルは低い解像度で表示されることがあります。
- メディアプレーヤーでは画像設定がうまくいかない場合があります。



選択したコンテンツを並べ替える

- ファイルをより便利に見つけるように、タイプ、日付、または名前でも内容を並べ替える場合は、以下の手順で設定できます。

1 コンテンツ一覧画面で【】を押し

2 「並べ替え」を選ぶ

3 【>】または【決定】を押し、オプションを表示する

4 「タイプ」、「日付」または「名前」を選ぶ

動画を再生する

- USB機器に保存されている動画を本機で視聴できます。

1 動画一覧画面で動画を選ぶ

2 画面の指示に従って操作する

- 動画の再生中に【決定】を押すと再生が一時停止し、もう一度【決定】を押すと再生が再開されます。
- 【戻る】を押すと、動画リスト画面に戻ります。

ビデオの詳細設定

① 動画再生中に、【ツール】を押す

- 詳細設定が表示されます。

② お好みにより、設定したい項目を選ぶ

- 「一時停止」、「リピート」、「情報を表示」、「画面モード」、「画像設定」、「サウンド設定」などの項目を設定することができます。

写真を再生する

- USB機器に保存されている写真を本機で閲覧することができます。

1 写真一覧画面でフォルダを選ぶ

2 写真を選ぶ

3 画面の指示に従って操作する

- 【戻る】を押すと、写真一覧画面に戻ります。
- ※ 表示される写真のサイズは、写真の解像度によって異なります(フルスクリーンで再生されない場合があります)。

スライドショーの詳細を設定する

1 写真再生中に、【ツール】を押す

- 詳細設定が表示されます。

2 お好みにより、設定したい項目を選ぶ

- 「一時停止」、「リピート」、「シャッフル ON」、「時間」、「効果」、「情報を表示」、「フォトフレームの画像」、「画像設定」などの項目を設定することができます。

音楽を再生する

- USB機器に保存されている音楽を本機で鑑賞することができます。

1 音楽一覧画面で曲を選ぶ

2 画面の指示に従って操作する

- 音楽の再生中に【決定】を押すと再生が一時停止し、もう一度【決定】を押すと再生が再開されます。
- 【戻る】を押すと、音楽一覧画面に戻ります。

音楽の詳細を設定する

1 音楽再生中に、【ツール】を押す

- 詳細設定が表示されます。

2 お好みにより、設定したい項目を選ぶ

- 「一時停止」、「リピート」、「シャッフル ON」、「情報を表示」、「画像 OFF」、「サウンド設定」などの項目を設定することができます。

テキストを再生する

- USB機器に保存されているテキストを本機で閲覧することができます。

1 テキスト一覧画面でフォルダを選ぶ

2 画面の指示に従って操作する

- 【戻る】を押すと、テキスト一覧画面に戻ります。

テキストの詳細を設定する

1 テキスト再生中に、【ツール】を押す

- 詳細設定が表示されます。

2 お好みにより、設定したい項目を選ぶ

- 「一時停止」、「リピート」、「シャッフル ON」、「情報を表示」などの項目を設定することができます。

各種設定をする

■ 設定メニューについて

[おすすめと全般設定](#)

[Google TV の環境設定を行う](#)

■ ツールメニューについて

[テレビ視聴中のツールメニュー（テレビ設定）](#)

[外部入力選択時のツールメニュー（テレビのオプション）](#)

■ ネットワークを設定する

[無線ネットワークの設定をする](#)

[有線ネットワークの設定をする](#)

■ アンテナを設定する

[電波の強さ（信号強度）を確認する](#)

[地上アッテネーターを設定する](#)

[BS・110 度 CS 用アンテナの電源供給を設定する](#)

■ 初期スキャンと再スキャンを実行する

[初期スキャン](#)

[再スキャン](#)

[4K BS/4K CS のスキャン](#)

■ チャンネルを追加したり設定を変更したりするとき

[チャンネルをお好みに手動で設定する](#)

[視聴しないチャンネルをスキップする](#)

■ データ放送の設定をする

[郵便番号を設定する](#)

[地域を設定する](#)

■ 視聴制限を設定する

[デジタル放送時に視聴制限を設定する](#)

[デジタル放送時に暗証番号を変更する](#)

[外部入力時に保護者による使用制限を設定する](#)

[外部入力時に暗証番号を変更する](#)

■ 外部入力機器を設定する

[デバイス名を設定する](#)

[外部入力をスキップする](#)

[HDMI EDID バージョンを設定する](#)

[デジタル音声出力を設定する](#)

■ HDMI 連動 (CEC) 対応機器を操作する

[リモコンで操作するための設定をする](#)

[本機のリモコンでできるおもな操作](#)

■ Bluetooth 設定をする

[リモコンをペアリングする](#)

[Bluetooth 機器をペアリングする](#)

[ペアリングした Bluetooth 機器を設定する](#)

■ お買い上げ時の設定に戻すには（設定内容を初期化するには）

■ 設定メニュー 一覧

設定メニューについて

- ネットワーク、アカウント、アプリ、デバイス設定、リモコン、アクセサリなどのスマートTV機能に対する設定を行います。

1 【】(設定)を押す

2 「」を選ぶ

3 設定したい項目を選択してから、**【決定】**を押す

おすすめと全般設定

- **Google TVの設定**(ベーシックテレビに設定した時に表示されます):

本機をGoogle TVとして利用するために、Googleアカウントの設定を行います。
Googleアカウント情報をご準備ください。

- **チャンネルと入力:**

受信チャンネルや外部入力に関する設定を行います。

- **ディスプレイと音声:**

映像、画面、音声及びオーディオ出力の設定を行います。

- **ネットワークとインターネット:**

Wi-Fiと有線LANおよびネットワークの設定を行います。ネットワークの状態も表示されます。



- **アカウントとログイン**(ベーシックテレビ設定では利用できません) :

Googleアカウントの追加や、Googleアシスタントなどの設定を行います。

- **プライバシー** :

デバイスとアプリの設定などを行います。

- **アプリ** :

最近開いたアプリ、インストールされているすべてのアプリ、およびシステムアプリの一覧を表示します。さらに、さまざまなアプリに対する権限を追加したり、特別なアプリアクセスを設定して電力やストレージを節約したりすることができます。

- **システム** :

デバイス情報、言語、ストレージ、電源と省エネ設定、キャストに関する設定や、再起動などを行います。

- **リモコンとアクセサリ** :

付属リモコンをBluetooth接続したり、Bluetoothデバイスのペアリングなどを行います。ペアリングされた付属リモコンは「Smart TV Remote」と表示されます。

- **ヘルプとフィードバック** :

Googleにフィードバックを送信し、Google TV ヘルプサイトにアクセスします。

Google TVの環境設定を行う

- Google TVに関するさまざまな設定が行えます。
- 設定項目はバージョンアップにより予告なく変更されることがあります。

1 【⚙️】(設定)を押す

2 【⚙️】⇒「システム」の順に選ぶ

3 設定したい項目を選択してから、【決定】を押す

・ユーザー補助:

テキスト読み上げ、高コントラスト テキストを設定します。

・デバイス情報:

システムの更新を確認し、デバイス名、リセット、ステータス、法的情報、ソフトウェアバージョンなどを含むさまざまな情報を表示します。

・日付と時刻:

日時を設定します。自動同期するか手動で日付と時刻を設定するかを選択できます。タイムゾーン、24 時間形式を設定することもできます。

・言語:

メニュー言語を「English」と「日本語」から選択できます。選択したメニュー言語は音声認識言語としても設定されます。



- **キーボード:**
画面に表示されるキーボードについて設定します。
- **ストレージ:**
テレビの内部共有ストレージや外付けのリムーバブルストレージについて確認します。キャッシュデータの削除が行えます。
- **背景モード:**
スクリーンセーバーに表示する背景や天気などについて設定します。
- **電源と省エネ設定:**
電源オン時の画面、電源と省エネ、電源、タイマーを設定します。
- **キャスト(ベーシックテレビ設定時は表示されません) :**
Androidデバイスなどからキャスト中のメディアを、別のデバイスから操作する際の設定を変更します。
- **システム音:**
リモコンのボタンの音を調整します。
- **販売店モード:**
販売店モードのオンかオフを設定します。
- **再起動:**
テレビを再起動できます。

ツールメニューについて

- リモコンの【ツール】を押すと、便利な機能が使用できます。
- ツールメニューの内容は、【ツール】を押した際の画面により異なります。
- ツールメニューで選択できるオプションは、放送の種類、外部機器の有無などによって異なります。選択できないオプションはグレー表示されます。

テレビ視聴中のツールメニュー (テレビ設定)

・視聴設定:

字幕、映像切換、音声切換、オーバースキャン、ラジオ・データ表示、画面表示常時表示を設定します。

・録画機能:

録画リスト、予約リスト、USB-HDD設定、オートチャプター設定を行います。

・機能設定:

信号レベル、チャンネル番号設定、チャンネルスキップ設定、暗証番号設定、視聴制限設定、無信号オートパワーオフを設定します。

・本体情報:

お知らせとソフトウェア情報を表示し、個人情報初期化を設定します。



外部入力選択時のツールメニュー (テレビのオプション)

- **入力切換:**
入力(地デジ、BS、CS、BS4K、CS4K、ビデオ、HDMIなど)を切り換えます。
- **映像設定:**
映像モード、自動バックライト、明るさ、コントラスト、鮮やかさ、色合い、シャープネスなどを設定します。
- **画面サイズ:**
必要に応じて画面サイズを調整します。
- **音声:**
音声モード、L、Rバランス、スピーカー、音量の自動調整などを設定します。
- **電源:**
スリープタイマー、画像オフ、スイッチオフタイマー、自動スリープ、スタンバイライトを設定します。
- **保護者による使用制限:**
入力のブロックとPINの変更を設定します。
- **詳細オプション:**
ブルーミュート、信号がない場合は自動的に電源をオフの設定や、オープンソースライセンスを表示します。
- **設定:**
設定メニューを表示します。

ネットワークを設定する

- お買い上げ時の設定でインターネットが利用できない場合やネットワークの設定をやり直す場合などに、必要に応じて設定します。
- このテレビからインターネットにアクセスするには、インターネットサービスプロバイダと高速ブロードバンドインターネットサービスに別途加入する必要があります。
- 別途用意したワイヤレスネットワーク機器の電源を入れるか、またはルーターとテレビの背面にあるLAN端子をLANケーブルで接続したら、次の手順に従ってテレビのネットワーク設定を構成します。

1 【⚙️】(設定)を押す

2 「⚙️」⇒「ネットワークとインターネット」の順に進む

3 設定する項目を選ぶ

4 ネットワーク機能を有効にするには、必要に応じて設定するか、画面の指示に従って操作する

- 他の項目を調整するときは、手順 **3** から繰り返します。

無線ネットワークの設定をする

1 「Wi-Fi」を選ぶ

- 【決定】を押すごとに、Wi-Fi のオンとオフを交互に切り換えることができます。

2 利用可能なネットワークを選ぶ

- ネットワークにパスワードが設定されている場合は、パスワードを入力するように要求が表示されます。

3 画面上のキーボードでパスワードを入力する

- 本機がアクセスポイントを検出し、接続します。オンスクリーンキーボードの使用の詳細については、[»「スクリーンキーボードを使用する」](#)を参照してください。
- 一度接続すると、無線ネットワークは保存されます。次回同じネットワークに接続するときは、パスワードを再入力する必要はありません。

新しいネットワークを追加する

- 自動的にアクセスポイントが検出できない場合に、ネットワークの名前 (SSID) を入力して接続することができます。

1 「新しいネットワークを追加」を選ぶ

2 画面上のキーボードでネットワーク名を入力する

3 セキュリティの種類を選ぶ

4 ワイヤレスネットワークのパスワードを入力する

Google がネットワークをスキャンすることに同意する

- Googleの位置情報サービスや他のアプリにネットワークのスキャンを許可するかどうかを選択できます。有効にすると、Wi-Fiがオフになっていても、テレビは常にワイヤレスネットワークをスキャンします。

1 「常にスキャン」を選ぶ

- 【決定】を押すごとに、常にスキャンのオンとオフを交互に切り換えることができます。
- 保存されたワイヤレスネットワークがオンになると、テレビは自動的にネットワークに接続します。

有線ネットワークの設定をする

1 本機とルーターをLANケーブルで接続する

- 有線ネットワークが接続されている場合にWi-Fiをオフに設定すると、自動的に有線ネットワークで接続します。
- 有線ネットワークの接続については、製品同梱の取扱説明書の「接続のしかた(有線LANの場合)」をご覧ください。

無線LANから有線LANに切り換えるときは

- 無線LAN接続を使用中に、有線LAN接続に切り換えるときは「Wi-Fi」を選んで【決定】を押し、Wi-Fiをオフにしてください。

1 「プロキシ設定」を選ぶ

- インターネットとの接続時にプロキシ(代理)サーバーを経由する場合に設定します。
- 「手動」を選び、画面上の指示に従って手動でプロキシホスト名、プロキシポート、プロキシをバイパスを設定します。
- HTTPプロキシを使用しない場合は、「使用しない」を選択してください。

2 「IP設定」を選ぶ

- 本機に割り当てられる固有の番号を設定します。
- 自動的に入力して自動更新する場合は、「DHCP」を選択してください。この場合、IPアドレスとDNSサーバーアドレスはルーターまたは他のアクセスポイントによって自動的に取得されます。
- 自動的にIPアドレスを取得できない場合は、「静的」を選び、画面の指示に従ってIPアドレス、ゲートウェイ、ネットワークプレフィックス長、DNS1、DNS2を手動で設定してください。

アンテナを設定する

- テレビが受信不良の場合は、アンテナを調整して受信を改善できます。

電波の強さ(信号強度)を確認する

- 各放送波の各チャンネルの受信状態(周波数、信号品質、信号強度など)を確認することができます。

1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す

2 「機能設定」⇒「信号レベル」⇒地上/BS/CS/BS4K/ CS4Kのいずれかを選択する

3 チャンネルを選ぶ

- 信号レベルの詳細画面(周波数、信号品質、信号強度など)が表示されます。



地上アッテネーターを設定する

- 信号強度が高すぎて受信障害が発生している場合は、「地上アッテネーター」を有効にします。
- お買い上げ時は、無効に設定されています。

1 【】(設定)を押す

2 ⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「地上アッテネーター」の順に進む

3 有効または無効を選ぶ

※有効または無効に切り換えたとき、画面にブロックノイズなどの映像乱れや音声ノイズが発生することがあります。

BS・110度CS用アンテナの電源供給を設定する

- BS・110度CS用アンテナは電源を必要としますが、共聴システムの利用などにより異なります。詳細は、製品同梱の取扱説明書の「アンテナを接続する」をご覧ください。

1 【】(設定)を押す

2 ⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「BS/CSアンテナ電源」の順に進む

3 オンまたはオフを選ぶ

- ・ オン:アンテナに直接電源を供給したい場合は、「オン」を選択してください。
- ・ オフ:他の機器からアンテナに電源を既に供給している場合は、「オフ」を選択してください。

初期スキャンと再スキャンを実行する

- 次の2つの方法で、地上デジタル放送のチャンネルをスキャンできます。
 - ・ 初期スキャン: 設置時、最初に使用可能なすべてのチャンネルを最初からスキャンします。
 - ・ 再スキャン: お住まいの地域の新しいデジタルチャンネルをチェックするために定期的にチャンネルスキャンを実行します。

初期スキャン

- 地上デジタル放送のチャンネルを新たに登録するための初期スキャンを実行できます。
- 新しい場所に引っ越したとき、新しい地域で利用可能なすべての地上デジタルチャンネルを受信するために再び初期のスキャンを実行する必要があります。

1 【】(設定)を押す

2 「」⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「地域」の順に進んで、お住まいの地域を選ぶ

- ・ お住まいの地域は、地上デジタル放送のチャンネルを設定するために必要です。

3 「地上スキャン」⇒「全帯域」を選ぶ

- ・ 【決定】を押すごとに、常にUHFと全帯域を交互に切り換えることができます。
- ・ 通常は「UHF」を選択してください。
- ・ VHF、UHF、C13～C63の周波数帯域を対象にスキャンする場合は、「全帯域」を選択します。

4 「初期スキャン」を選ぶ

- ・ 進行状況バーに進行状況が表示された状態でスキャンが開始されます。終了までお待ちください(約1分かかります)。
- ・ 放送信号が強いため映像が不安定な場合は、【】(設定)を押し、「」⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「地上アッテネータ」の順に選び、「有効」に設定してください。それから初期スキャンをやり直します。

5 [終了]または[決定]を押す

再スキャン

- 受信状態が変更されたり、新しい局が利用可能になることがあります。更新をチェックするために定期的に再スキャンを実行します。
- ※ 番組表などのチャンネルリストが正常に表示されない場合は、【】(設定)を押し、「」⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「地デジスキャン」⇒「初期スキャン」の順に選び、それから再スキャンを実行してください。

1 【】(設定)を押す

2 「」⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「地上スキャン」⇒「全帯域」の順に選ぶ

- ・【決定】を押すごとに、常にUHFと全帯域を交互に切り換えることができます。

3 「再スキャン」を選ぶ

- ・進捗状況を示すプログレスバーが表示されます。完了するまでしばらくお待ちください。
- ・再スキャンが完了すると、受信できる新しいチャンネルが自動的に追加されます。

4 [終了]または[決定]を押す

4K BS/4K CS のスキャン

- 4K衛星BS/CSデジタル放送のチャンネル再編成があった場合にのみ、以下のスキャン操作をします。

1 【】(設定)を押す

2 「」⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」の順に進む

3 「BS4K/CS4K スキャン」を選ぶ

- ・進行状況バーに進行状況が表示された状態でスキャンが開始されます。終了までお待ちください(約1分かかります)。

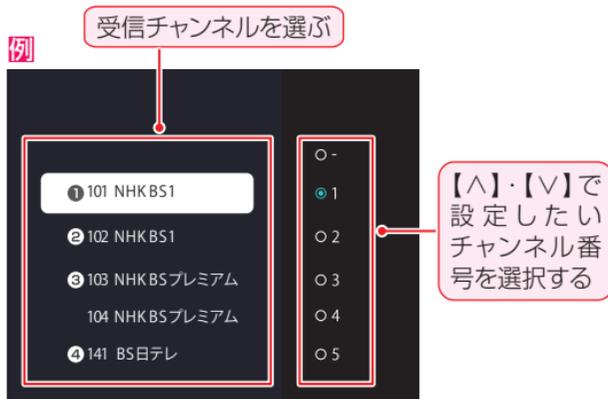
4 [終了]または[決定]を押す

チャンネルを追加したり設定を変更したりするとき

チャンネルをお好みに手で設定する

- ワンタッチでチャンネルを選択できるように、リモコンの数字ボタン(【1】～【12】)にチャンネルを割り当てることができます。

- 1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す
- 2 「機能設定」⇒「チャンネル番号設定」⇒地上/BS/CS/BS4K/CS4Kの順に選ぶ
- 3 受信チャンネルを選ぶ
- 4 さらに右に表示された【1】～【12】の数字から設定したいチャンネル番号を【△】・【▽】で選択し、【決定】を押す



視聴しないチャンネルをスキップする

- チャンネル△/▽ボタンで選局するときに、スキップする/しないで表示するチャンネルを設定することができます。

- 1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す
- 2 「機能設定」⇒「チャンネルスキップ設定」⇒設定する放送の種類(地上/BS/CS/BS4K/CS4K)の順に選ぶ
- 3 受信チャンネルを選ぶ
- 4 「する」を選ぶ



データ放送の設定をする

- お住まいの地域に合わせてデータ放送を見るための都道府県や郵便番号を設定してください。
- データ放送を視聴している状態で設定を変更した場合、放送によっては、設定終了後そのままの状態では設定内容は反映されません。設定終了後に再度データ放送を選局してください。
- 初期設定で設定した都道府県や郵便番号を変更したい場合は、次のようにしてください。

郵便番号を設定する

- 1 **【】(設定)を押す**
- 2 **【】⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「郵便番号設定」の順に選ぶ**
- 3 **お住まいの地域の郵便番号を数字ボタンで入力してから、【決定】を押す**
 - ・上3ケタを入力して【決定】を押すと、残り4ケタは自動的に「0」が入力されます。

地域を設定する

- 1 **【】(設定)を押す**
- 2 **【】⇒「チャンネルと入力」⇒「チャンネル」⇒「地域」の順に進む**
- 3 **該当する地方を選ぶ**
- 4 **該当する地域を選ぶ**
 - ・「伊豆、小笠原諸島地域」は「東京都島部」を選択してください。
 - ・「南西諸島鹿児島島地域」は「鹿児島県島部」を選択してください。

視聴制限を設定する

- 視聴制限を設定する前に、初期設定時に設定した4桁のパスワード(暗証番号)を入力する必要があります。
- 視聴制限のある番組を視聴するには暗証番号が必要になります。
- 暗証番号を設定した場合は、暗証番号を変更および出荷時設定にリセットするときにも暗証番号の入力が必要になります。

ご注意

- 暗証番号を忘れないようにご注意ください。暗証番号を忘れた場合は、製品同梱の取扱説明書に記載の弊社サポートセンターにご連絡ください。

デジタル放送時に視聴制限を設定する

- デジタル放送では、指定した年齢制限以下の子供による番組の視聴を制限するために、視聴制限(パレンタルコントロール)を設定することができます。

1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す

2 「機能設定」⇒「視聴制限設定」の順に進む

3 画面上の指示に従って数字ボタン【1】～【10】により、4桁の暗証番号を入力する

- ※ ロック設定メニューを操作するには、暗証番号を入力する必要があります。
- ※ 間違った番号を入力すると、画面にメッセージが表示されます。数字ボタン【1】～【10】を押して正しい暗証番号を入力してください。
- ※ 入力した番号は画面に「*」として表示されます。

4 「視聴制限」を選ぶ

- ・ 【決定】を押すごとに、視聴制限のオンとオフを交互に切り換えることができます。

5 「視聴可能年齢」を選ぶ

6 制限年齢を設定する

- ・ 設定できる制限年齢は、4歳から20歳までです。

デジタル放送時に暗証番号を変更する

- 1 デジタル放送画面で、【ツール】を押す
- 2 「機能設定」⇒「暗証番号設定」の順に進む
- 3 数字ボタン【1】～【10】で、4桁の暗証番号を入力する
- 4 「暗証番号の変更」を選ぶ
- 5 数字ボタン【1】～【10】で、現在の暗証番号、新しい暗証番号を入力する
- 6 もう一度同じ暗証番号を入力して暗証番号を確認する

● 重要

登録した暗証番号はメモするなどして、忘れないようにしてください。

外部入力時に保護者による使用制限を設定する

- お子様などに見せたくない外部入力の映像などの視聴制限(パレンタルコントロール)を設定することができます。

- 1 外部入力の放送画面で、【ツール】を押す
- 2 「保護者による使用制限」を選ぶ
- 3 画面上の指示に従って4桁の暗証番号を入力する
- 4 「入力をブロック」を選び、ブロックしたい入力を設定する
 - ・【決定】を押すごとに、入力ブロックのオンとオフを交互に切り換えることができます。

外部入力時に暗証番号を変更する

- 1 外部入力の放送画面で、【ツール】を押す
 - 2 「保護者による使用制限」を選ぶ
 - 3 画面上の指示に従って4桁の暗証番号を入力する
 - 4 「PINの変更」を選ぶ
 - 5 画面上の指示に従って現在の暗証番号、新しい暗証番号を入力する
 - 6 もう一度同じ暗証番号を入力して暗証番号を確認する
-

外部入力機器を設定する

- 外部入力のさまざまな機能を設定できます。

デバイス名を設定する

- 入力切換時に画面に表示される機器名(ブルーレイ、DVDなど)を変更できます。

- 1 【】(設定)を押す
- 2 「」⇒「チャンネルと入力」⇒「入力」の順に進む
- 3 設定する外部入力を選ぶ
- 4 表示させる機器名を選ぶ

外部入力をスキップする

- 入力切換時に未接続の外部入力をスキップすることができます。

- 1 【】(設定)を押す
- 2 「」⇒「チャンネルと入力」⇒「入力」の順に進む
- 3 設定する外部入力を選ぶ
- 4 「この入力を表示」を選ぶ
 - 【決定】を押すごとに、この入力表示の表示と非表示を交互に切り換えることができます。
 - すべての入力はデフォルトで表示されるように設定されています。
 - 【入力切換】を押した場合、チェックを外した入力は入力切換が表示されません。

HDMI EDID バージョンを設定する

※ HDMI ソースでのみ使用可能です。

- 1 【】(設定)を押す
- 2 【】⇒「チャンネルと入力」⇒「入力」の順に進む
- 3 「HDMI EDID バージョン」を選ぶ
 - 「EDID1.4」 / 「EDID2.0」 / 「自動EDID」 / 「EDID2.1」の項目を選ぶことができます。

デジタル音声出力を設定する

- 光デジタル音声出力端子から出力される音声信号を、接続しているオーディオ機器に合わせて設定できます。
- オーディオ機器の互換性のある音声信号の詳細については、その機器の取扱説明書を参照してください。

- 1 【】(設定)を押す
- 2 【】⇒「ディスプレイと音声」⇒「オーディオ出力」の順に進む
- 3 「デジタル出力」を選ぶ
 - 「自動」 / 「バイパス」 / 「PCM」 / 「ドルビーデジタル プラス」 / 「ドルビーデジタル」の項目を選ぶことができます。

HDMI 連動(CEC) 対応機器を操作する

- 機器連動(CEC)機能を使用すると、テレビのリモコンでHDMIポートに接続されている外部機器を操作できます。
- CEC機能は接続されている機器によって異なり、このテレビに接続したときに一部の機器が正しく操作できない可能性があります。機器連動(CEC)機能を使用するためにも接続機器の設定が必要です。詳細については、問題のある接続機器の取扱説明書または製造元に問い合わせてください。
- ※ この機能はHDMI 各ポート共通設定です。

リモコンで操作するための設定をする

- 1 **【】(設定)を押す**
- 2 **【】⇒「チャンネルと入力」⇒「入力」の順に進む**
- 3 **設定したい項目を選ぶ**
- 4 **以下の操作を参考にして、項目を設定してください。**
 - 他の項目を調整するときは、手順 **3** から繰り返します。

HDMI 制御機能の有効化

- 機器連動機能を有効にするには、次の手順に従います。
- 1 **「HDMI制御」を選ぶ**
 - **【決定】**を押すごとに、機器連動機能の有効と無効を交互に切り換えることができます。

電源オフ連動機能を設定する

- 電源オフ連動機能を使用すると、テレビのリモコンでテレビの電源を切ると、すべての外部接続機器が自動的に待機モードになります。機能を有効にするには、次の手順に従います。
- ※ 接続中の外部機器がレコーダーの場合には、直ちに待機モードとならない場合があります。(例：録画中)
- ① 「デバイスの自動電源オフ」を選ぶ
 - 【決定】を押すごとに、電源オフ連動機能のオンとオフを交互に切り換えることができます。

電源オン連動機能を設定する

- 電源オン連動機能を使用すると、外部機器(DVDなど)の電源を入れたときにテレビの電源が自動的に入ります。機能を有効にするには、次の手順に従います。
- ① 「テレビの自動電源オン」を選ぶ
 - 【決定】を押すごとに、電源オン連動機能のオンとオフを交互に切り換えることができます。
 - ※ オンに設定すると、待機時の消費電力が増えます。

本機のリモコンでできるおもな操作

● HDMI連動機器を接続した場合、本機のリモコンで以下の操作をすることができます。

※ 以下は代表的な動作です。操作する機器によっては、動作が異なる場合があります。

本機のリモコンボタン	動作の内容
▶ 再生	番組を再生します。
一時停止	再生中に押すと一時停止になります。もう一度押すと、再生が再開されます。
■ 停止	録画や再生を停止します。
▶▶ 次	一つ先に進んで頭出し再生をします。
◀◀ 前	前に戻って頭出し再生をします。
▶▶ 早送り	再生中に押すと早送り再生になります。
◀◀ 早戻し	再生中に押すと早戻し再生になります。
∧・∨・<・>	メニューなどで項目を選択します。
決定	選択した内容を決定したり、選択した操作を実行したりします。
戻る	一つ前の画面に戻ります。
終了	操作を終了します。

本機の リモコンボタン	動作の内容
青	各機器でカラーボタンに割り当てられた機能を実行します。
赤	
緑	
黄	
音量+/-	オーディオ機器の音量を調節します。
	オーディオ機器の音を消します。

Bluetooth設定をする

- 本機でBluetooth機器を使用する設定をします。Bluetoothで接続することで、Bluetoothオーディオ機器やキーボードなどの周辺機器が使えるようになります。
- ※ Bluetooth機器をペアリングする前に、機器がペアリングモードになっていることを確認してください。

リモコンをペアリングする

- 1 **【⚙️】(設定)を押す**
 - 2 **【🔗】⇒「リモコンとアクセサリ」⇒「アクセサリのペア設定」の順に進む**
 - 3 **アクセサリ検索画面で、【戻る】と【🏠】(ホーム)を長押しする**
 - ※ リモコンのペア設定を始めるには、リモコンのライトが点滅するまで、【戻る】と【🏠】(ホーム)を長押ししてください。
 - 4 **ペアリングしたいリモコンを選ぶ**
 - ペアリングできるリモコンは画面右側に表示されます。
-

Bluetooth機器をペアリングする

- Bluetooth機器のペアリングを設定します。

- 1 【】(設定)を押す
- 2 「」⇒「リモコンとアクセサリ」⇒「アクセサリのペア設定」の順に進む
- 3 アクセサリ検索画面で、ペアリングしたいBluetooth機器を選ぶ

※ Bluetooth機器をペアリングする前に、機器がペアリングモードになっていることを確認してください。

ペアリングしたBluetooth機器を設定する

- 1 【】(設定)を押す
- 2 「」⇒「リモコンとアクセサリ」の順に進む
- 3 リモコンとアクセサリの画面で、ペアリングしたBluetooth機器を選ぶ
- 4 以下の操作を参考にして、項目を設定してください。

- 他の項目を調整するときは、手順 **3** から繰り返します。

登録(ペアリング)を解除する

① 「接続を解除」⇒「はい」を選ぶ

- 解除したBluetooth機器は再登録するまで本機で使用できません。

登録(ペアリング)を接続する

① 「接続」⇒「はい」を選ぶ

- ※ 解除したBluetooth機器を接続する前に、機器がペアリングモードになっていることを確認してください。

ペアリングしたBluetooth機器の名称を変更する

① 「名前を変更」を選ぶ

② 文字入力画面で好きな名称を入力する

ペアリングしたBluetooth機器を削除する

① 「削除」⇒「はい」を選ぶ

お買い上げ時の設定に戻すには（設定内容を初期化するには）

- お買い上げ時の設定(工場出荷設定)に戻します。
- ※ 初期化は、テレビを人に譲る場合や、またはテレビを廃棄する場合にだけ行ってください。
- ※ 初期化すると、このテレビに記録されているすべての個人情報が消去されます。ここでの個人情報とは、双方向データ通信サービスなどで登録した情報や、獲得ポイント及び、Google アカウント、アプリの設定やデータ、ダウンロードした全てのデータを言います。
- ※ 過去にこのテレビで行った、双方向のデータ放送で放送局に登録されている情報は消去されません。各サービスを通じてそれらを消去してください(会員登録または契約の解約など)。

ご注意

- ※ 初期化をすると初期化前の状態に戻すことはできませんのでご注意ください。

1 【】(設定)を押す

2 「」⇒「システム」⇒「デバイス情報」⇒「リセット」⇒「出荷時設定にリセット」の順に進む

3 パスワード画面に対して4桁のパスワードを入力し、「出荷時設定にリセット」⇒「すべて消去」を選ぶ

- 画面の指示に従って操作してください。
- テレビの初期化が行われます。
- ※ 初期化中は、リモコンの操作などをしないでください。また、テレビの電源を切らないでください。テレビに不具合が発生します。
- 初期化が終了すると、テレビが再起動します。

設定メニュー 一覧

- 設定メニュー 一覧を以下に示します。
- ※一部のメニュー項目は、詳細項目は省略しています。
- メニューに表示される項目や項目名、選択できる項目などは、設定状態や接続機器の有無、視聴している放送や映像信号などによって変わります。
- 選択できない項目はメニュー画面で薄くなって表示されます。
- メニューに表示される項目や項目名、選択できる項目などは、予告なく追加、削除、または内容を変更する場合があります。

1/7

チャンネルと入力

チャンネル

郵便番号設定
地域
地上スキャン

初期スキャン
再スキャン
全帯域

BS4K/CS4K スキャン
地上アッテネータ
BS/CS アンテナ電源

入力

HDMI※ (※ HDMI入力端子番号が表示されます。)
ビデオ
HDMI制御
デバイスの自動電源オフ
テレビの自動電源オン
HDMI EDID バージョン

CEC デバイスリスト

ディスプレイと音声

映像設定

映像モード
自動バックライト
バックライト明るさ
明るさの自動調整
画面明るさ
コントラスト
鮮やかさ
色合い
シャープネス
詳細設定

色温度
DNR
MPEG NR
Adaptive Lumaの制御
ローカル コントラストの制御
ブルー ストレッチ
ガンマ
ゲームモード
PC モード
HDMI RGB レンジ
ローブルーライト

色空間
カラー チューナー
11ポイント ホワイト バランス補正

デフォルトに戻す

画面サイズ※ (※ メニューに表示される項目や項目名、選択できる項目などは、視聴している放送や映像信号などによって変わります。)

音声

音声モード
L、Rバランス
イコライザーの詳細
スピーカー
スピーカーの遅延
音量の自動調整
ダイアログ エンハンサー
デフォルトに戻す

オーディオ出力

デジタル出力
デジタル出力の遅延

ネットワークとインターネット

Wi-Fi

すべて表示/表現数を減らす
新しいネットワークを追加

データセーバー (ネットワーク接続後)

データ使用量の通知(ネットワーク接続後)

常にスキャン

(有線LAN)

接続/未接続
プロキシ設定
IP設定

復帰の設定

WoW
WoL
WoC

アカウントとログイン

プライバシー

位置情報

使用状況と診断

広告

Googleアシスタント(Googleアカウント登録後)

お支払いとご購入(Googleアカウント登録後)

アプリの権限

特別なアプリアクセス

セキュリティと制限

アプリ

アプリをすべて表示

アプリの権限

特別なアプリアクセス

セキュリティと制限

システム

ユーザー補助

テキスト読み上げ
高コントラスト テキスト

デバイス情報

システム アップデート
デバイス名
リセット
ステータス
法的情報
モデル
Android TV の OS バージョン
Android TV の OS セキュリティ パッチレベル
カーネル バージョン
Android TV の OS ビルド
Netflix ESN
ソフトウェア バージョン

日付と時刻

日付と時刻の自動設定
日付の設定
時刻の設定
タイムゾーンの設定
24時間表示の使用

言語	日本語 English
キーボード	現在のキーボード Gboardの設定 キーボードの管理
ストレージ	内部共有ストレージ 空き容量を増やす
背景モード	
電源と省エネ設定	電源オン時の画面 Google TVのホーム画面 前回使用した入力の画面 電源と省エネ設定 動作していないとき 電源 スリープ タイマー 画像 オフ スイッチ オフ タイマー 自動スリープ スタンバイ ライト

タイマー

電源 オン のスケジュール
自動的に電源を オン にする時刻
電源 を オフ にする時刻の種類
自動的に電源を オフ にする時刻

キャスト(Googleアカウント登録後)

システム音
販売店モード
再起動

リモコンとアクセサリ

ヘルプとフィードバック

さまざまな情報

■ ソフトウェアを更新する

■ 文字を入力する

[スクリーンキーボードを使用する](#)

[スクリーンキーボードの言語を設定する](#)

■ 対応フォーマット

[本機で対応している HDMI 入力信号フォーマット](#)

[本機で再生できるファイルのフォーマット](#)

[本機で対応している USB メモリーのフォーマット](#)

ソフトウェアを更新する

- 本機は、内部に組み込まれたソフトウェア(制御プログラム)で動作するようになっています。
 - お買い上げ後、より快適な環境でお使いいただくために、ソフトウェアを更新する場合があります。
 - 更新用のソフトウェアはネットワーク経由で送られてきます。
 - ソフトウェアダウンロード情報をホームページ(<https://www.hisense.co.jp/support/>)でお知らせしています。
 - ソフトウェアの更新中は電源プラグを抜かないでください。
ソフトウェアの更新が正常に行われず、本機が起動しなくなるおそれがあります。
-

1 【⚙️】(設定)を押す

2 【⚙️】⇒「システム」⇒「デバイス情報」⇒「システム アップデート」の順に選ぶ

※アップデートを確認しています。ネットワークを接続すると、ソフトウェアの更新を始めます。ネットワークを接続しないと、アップデートが使用できません。

ソフトウェアのバージョンを確認するには

1 【⚙️】(設定)を押す

2 【⚙️】⇒「システム」⇒「デバイス情報」⇒「ソフトウェア バージョン」の順に選ぶ

文字を入力する

- 文字入力する必要がある場合は、Googleのオンスクリーンキーボードを使用してください。Googleとしての各種文字入力も、これを使用します。
- 【**△**】・【**▽**】・【**<**】・【**>**】を使って表示に従って操作します。スクリーンキーボードを異なる言語に設定する方法の詳細については、下記の「スクリーンキーボードの言語を設定する」を参照してください。

スクリーンキーボードを使用する

- 文字入力フィールドを選択して【**決定**】を押すと、オンスクリーンキーボードが表示されます。
- ※ オンスクリーンキーボードのアイコンは場合によって異なることがあります。

1 【**△**】・【**▽**】・【**<**】・【**>**】で文字種を選ぶ

- 日本語の文字を入力するには、文字種「**あ**い」を選択してください。
- 英語を入力する場合には、文字種「**A**B**C**」を選択してください。
- 記号数字を入力するには、文字種「**?**1**2**3」を選択してください。

2 キーボードから文字を選ぶ

- 文字を削除するには、**✕** を選び、【**決定**】を押します。【**決定**】を繰り返して押すことで、1文字ずつ削除できます。

3 文字入力を完了するには、**→** を選ぶ

- ※ オンスクリーンキーボードは消去します。

スクリーンキーボードの言語を設定する

- キーボード言語の変更を設定できます。

1 【⚙️】(設定)を押す

2 【⚙️】⇒「システム」⇒「キーボード」の順に選ぶ

- キーボードのオプションが表示されます。

3 設定したいキーボード項目を設定する

- 下記の操作を参照して、お好みの項目を設定します。

Google 日本語入力(Gboard)の設定

- 現在のGboardバージョン、言語、利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンスなどを見ることができます。

- Gboardキーボードの言語を設定するには：

① 「言語」を選ぶ

- 「Gboard」：Gboard にシステム言語を使用するには、「システム言語を使用」を選び、【決定】を押して、このオプションをオンまたはオフにします。
 - 「有効な入力方法」：Gboard に他の言語を使用するには、言語を選び、【決定】を押してGboard用の言語をアクティブにします。
- ※「有効な入力方法」は、「Gboard」の下の「システム言語を使用」がオフの場合のみ利用可能です。

対応フォーマット

本機で対応しているHDMI入力信号フォーマット

- 機器によっては本機の画面に映像が表示されないか、または正しく表示されないことがあります。その場合は下表に示した入力信号のどれかに合うようにパソコンや映像機器の設定を変更してください。
一部のパソコンでは有効画面領域を「解像度」と表記する場合があります、その場合は本機が表示する解像度と異なることがあります。
- 下表すべての信号に対応していますが、パソコンを接続する場合はリフレッシュレートが60Hzの信号を推奨します。

フォーマット名	表示解像度	リフレッシュレート	水平周波数	ピクセルクロック
480i	720×480	59.94 / 60Hz	15.734 / 15.750KHz	27.000 / 27.027MHz
480p	720×480	59.94 / 60Hz	31.469 / 31.500KHz	27.000 / 27.027MHz
1080i	1920×1080	59.94 / 60Hz	33.716 / 33.750KHz	74.176 / 74.250MHz
720p	1280×720	59.94 / 60Hz	44.955 / 45.000KHz	74.176 / 74.250MHz
1080p	1920×1080	59.94 / 60Hz	67.433 / 67.500KHz	148.352 / 148.500MHz
		23.98 / 24Hz	26.973 / 27.000KHz	74.176 / 74.250MHz
		29.97 / 30Hz	33.716 / 33.750KHz	74.176 / 74.250MHz
2160p	3840×2160	59.94 / 60Hz	134.865 / 135.000KHz	593.407 / 594.000MHz
		23.98 / 24Hz	53.946 / 54.000KHz	296.703 / 297.000MHz
		29.97 / 30Hz	67.433 / 67.500KHz	296.703 / 297.000MHz
2160p	4096×2160	59.94 / 60Hz	134.865 / 135.000KHz	593.407 / 594.000MHz
		23.98 / 24Hz	53.946 / 54.000KHz	296.703 / 297.000MHz
		29.97 / 30Hz	67.433 / 67.500KHz	296.703 / 297.000MHz
VGA	640×480	59.94 / 60Hz	31.469 / 31.500KHz	25.175 / 25.200MHz
SVGA	800×600	60Hz	37.879KHz	40.000MHz
XGA	1024×768	60Hz	48.363KHz	65.000MHz
WXGA	1280×768	60Hz	47.776KHz	79.500MHz
	1360×768	60Hz	47.712KHz	85.500MHz

SXGA	1280×1024	60Hz	63.981KHz	108.000MHz
WQHD	2560×1440	60Hz	88.787KHz	241.500MHz

本機で再生できるファイルのフォーマット

※ コンテンツを編集したツールやその他の理由によって、以下のファイル形式であっても再生できない場合があります。

コンテンツ形式	ファイル形式
動画	MPEG2-TS、MP4、MOV、MKV、FLV、WEBM
音楽	LPCM、MPEG1/2 Layer1、MPEG1/2 Layer2、MPEG1/2/2.5 Layer3、AAC、FLAC、VORBIS
写真	JPEG、BMP、PNG、GIF

本機で対応しているUSBメモリーのフォーマット

※ メディアプレーヤーで使用できるUSBメモリー等のメディアフォーマットは下の表のとおりです。

USBデバイス	メディアフォーマット(ファイルシステム)
USBメモリー USBカードリーダー など	FAT32

困ったときには

■ 症状に合わせて解決法を調べる

[テレビが操作できなくなったときーテレビを再起動する](#)

[操作](#)

[映像](#)

[音声](#)

[地上デジタル放送](#)

[BS・110度CS デジタル放送](#)

[番組表](#)

[録画・再生](#)

[HDMI 連動機能](#)

[ネットワークサービスが利用できない](#)

[ネットワークサービス等の映像が乱れる](#)

症状に合わせて解決法を調べる

- テレビが正しく動作しないなどの症状があるときは、以降の記載内容から解決法をお調べください。
- 解決法の対処をしても症状が改善されない場合は、[弊社サポートセンター](#)へお問い合わせください。

テレビが操作できなくなったときーテレビを再起動する

- リモコンでもテレビの本体ボタンでも操作できなくなった場合は、以下の操作を試してみてください。

電源プラグを抜いて再起動する

- ① 電源プラグをコンセントから抜く
- ② 1分以上待つ
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込んで、電源を入れる

操作

電源がはいらない

電源プラグが抜けていませんか。

⇒ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源コードが本体から抜けていませんか。

⇒ 電源コードのコネクターを本機背面のAC IN端子に接続します。

リモコンで操作ができない

リモコンとテレビ本体のリモコン受光部の間に障害物はありませんか。

⇒ 障害物を取り除きます。

リモコン受光部の位置は、製品同梱の取扱説明書の「各部のなまえ」でご確認ください。

リモコンの乾電池が消耗していませんか。

⇒ 新しい乾電池に交換します。

リモコンの乾電池の向き(＋、－)が合っていますか。

⇒ 向き(＋、－)を確認し、正しく入れてください。

本体のボタンでは操作ができますか。

⇒ 上記の対処をした上で、なおもリモコンだけで操作ができない場合は、リモコンの故障が考えられます。

映像

放送の映像が出ない、またはきれいに映らない

アンテナ線がはずれていたり、切れていたり、ショートしたりしていませんか。

⇒ アンテナ線を確認して正しく接続します。

※ 屋外の接続については、販売店にご相談ください。

アンテナ線プラグの芯線が曲がっていませんか。

⇒ 確認して、まっすぐにします(折らないようにご注意ください)。

アンテナ線プラグの芯線が折れたり、短くなっていたりしていませんか。

⇒ アンテナ線を交換します。

レコーダーなどを経由してアンテナ線を接続していませんか。

⇒ アンテナ線を本機に直接接続して映像が出る場合は、本機の故障ではありません。

⇒ アンテナ線を分配して接続します。

電波が弱くありませんか。

⇒ アンテナレベルを確認します。 [▶「電波の強さ\(信号強度\)を確認する」](#)

⇒ アンテナの向きを調整してみます(販売店にご相談ください)。

アンテナ線の差し込みがゆるんでいたり、接触不良になっていたりといませんか。

⇒ 確認して、しっかりと接続します。

アンテナ線(端子)がさびていませんか。

⇒ 販売店にご相談ください。

接続した機器の映像が出ない、またはきれいに映らない

機器が正しく接続されていますか。

⇒ 接続が確実であることや、接続コードの接触不良、断線していないことを確認します。

機器の電源がはいっていますか。

⇒ 機器の電源を入れます。

接続した機器の入力に切り換えましたか。

⇒ リモコンの【入力切換】で、外部機器を接続した入力端子を選びます。 [▶「リモコンで外部機器を選ぶ」](#)

画面が暗い、または暗くなる時がある

部屋の明るさに合った適切な映像メニューや調整になっていますか。

⇒ 明るい部屋では、【】(設定)を押し、⇒「ディスプレイと音声」⇒「映像設定」⇒「明るさの自動調整」⇒「オン」を選択してみます。

⇒ 【】(設定)、⇒「ディスプレイと音声」⇒「映像設定」⇒「画面明るさ」で適切な明るさに調整します。

映像設定メニュー「明るさの自動調整」がオンの場合、明るさセンサーの前に障害物はありませんか。

⇒ 明るさセンサーの前から障害物を取り除きます。

⇒ 映像設定メニュー「明るさの自動調整」がオンの場合は、明るさセンサーで検出した周囲の明るさに合わせて、画面の明るさが自動調整されます。

一時停止や、静止画になっていませんか。

⇒ 動きの少ない映像の場合に、しばらくすると徐々に暗くなることがあります。動きのある映像になると元の明るさに戻ります。

色がおかしい

お好みの映像調整になっていませんか。

⇒ **【設定】** (設定) を押し、**【ディスプレイと音声】** ⇒ 「ディスプレイと音声」 ⇒ 「映像設定」でお好みの映像に調整します。

映像メニューが一定時間後ダイナミックに変更される

はじめての設定の「テレビをお使いになる場所(設置場所)」で「販売店モード」が選択されていませんか。

⇒ **【設定】** (設定) を押し、**【システム】** ⇒ 「システム」 ⇒ 「販売店モード」 ⇒ 「オフ」を選んでください。

音声

音が出ない

音量が最小になっていませんか。

⇒ 音量ボタンで音量を上げます。 [≫「音量を調節する／音を一時的に消す」](#)

消音になっていませんか。

⇒ **【消音】** を押しと消音を解除できます (音量ボタンでも解除されます)。

[≫「音量を調節する／音を一時的に消す」](#)

地上デジタル放送

地上デジタル放送が映らない、または映像が乱れる、または引越しをしたら地上デジタル放送が映らなくなった

信号レベルが低くなっていませんか。

- ⇒ デジタル放送画面で、【ツール】を押し、「機能設定」⇒「信号レベル」⇒「地上」を選んで、信号レベルを確認します。
- ⇒ 信号レベルが低い場合は、放送を受信できないことがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、アンテナの向きを確認・調整してください。

「初期スキャン」をしましたか。

- ⇒ 「初期スキャン」をします。

お住まいの地域は地上デジタル放送の受信可能エリアですか。

- ⇒ 一般社団法人 放送サービス高度化推進協会(A-PAB)ホームページ (<https://www.apab.or.jp/>) で確認することもできます。

共聴システムやCATVをご利用の場合、地上デジタル放送のパススルー方式に対応していますか。

- ⇒ CATVの場合はご契約のCATV会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください(CATVがパススルー方式でない場合はCATV用チューナーが必要な場合があります)。

BS・110度CSデジタル放送

BS・110度CSデジタル放送が映らない、または映像が乱れる

アンテナ接続に分配器を使用していますか。

⇒ 分配器は「全端子通電型」のものを使用します。

有料放送ではありませんか。

⇒ 有料放送を視聴するには契約が必要です。視聴の申し込みや視聴料金などについては、放送事業者にご相談ください。

マンションなどで、壁のアンテナ端子が一つだけになっていますか。

⇒ 視聴できる放送の種類についてマンションなどの管理会社にご確認ください。

⇒ ご自身で確認する場合は、アンテナ線を本機のBS・110度CSアンテナ入力端子に直接接続してみます(地上デジタル放送を確認する場合は、地上デジタルアンテナ入力端子へ)。

⇒ BS・110度CSデジタル放送と地上デジタル放送の両方が受信できる場合は、分波器を使用してアンテナ線をBS・110度CSアンテナ入力端子と地上デジタルアンテナ入力端子に接続します。

テレビまたはアンテナ線の近くで携帯電話、スマートフォン、コードレス電話、無線LANアクセスポイントなどの無線機器を使用していませんか。

⇒ 上記の機器は、テレビまたはアンテナ線から離れて使用してください。映像・音声が乱れることがあります。

BS・110度CSの4K放送が映らない、または映像が乱れる

アンテナ接続に分配器を使用していますか。

⇒ 分配器は「4K放送対応全端子通電型」のものを使用します。

有料放送ではありませんか。

⇒ 有料放送を視聴するには契約が必要です。視聴の申し込みや視聴料金などについては、放送事業者にご相談ください。

マンションなどで、壁のアンテナ端子が一つだけになっていますか。

⇒ 視聴できる放送の種類についてマンションなどの管理会社にご確認ください。

⇒ ご自身で確認する場合は、アンテナ線を本機のBS・110度CSアンテナ入力端子に直接接続してみます(地上デジタル放送を確認する場合は、地上デジタルアンテナ入力端子へ)。

⇒ BS・110度CSの4K放送と地上デジタル放送の両方が受信できる場合は、分波器を使用してアンテナ線をBS・110度CSアンテナ入力端子と地上デジタルアンテナ入力端子に接続します。

テレビまたはアンテナ線の近くで携帯電話、スマートフォン、コードレス電話、無線LANアクセスポイントなどの無線機器を使用していませんか。

⇒ 上記の機器は、テレビまたはアンテナ線から離れて使用してください。映像・音声が乱れることがあります。

左旋円偏波に対応した機器を使用していますか。

⇒ 左旋円偏波に対応した機器をご使用ください。対応していない場合、一部のBS・110度CSの4K放送はご覧になれません。

番組表

番組表に内容が表示されない

電源プラグを抜いていませんか。

- ⇒ 電源プラグをコンセントに差し込んでおきます。
- ⇒ 番組表画面で、【ツール】を押し、「番組データ取得」を選択します。

録画・再生

USBハードディスクが使用できない(認識されない)

本機で接続確認済のUSBハードディスクですか。

- ⇒ 本機で接続確認済のUSBハードディスクはハードディスクメーカーのホームページ でご確認ください。
- ※ 本機で接続確認済の機器でない場合は、使用できないことがあります。

機器が正しく接続されていますか。

- ⇒ 製品同梱の取扱説明書記載「外部機器を接続する」の「録画機器を接続する」に従って、正しく接続します。

機器の電源がはいっていますか。

- ⇒ USBハードディスクの電源を入れます。
- ※ USBハードディスクは専用のACアダプターを接続してご使用ください。

機器が本機に登録されていますか。

- ⇒ USBハードディスクを本機に登録します。 [▶「USBハードディスクを登録する」](#)

USBハードディスクのフォーマットが正しいですか。

- ⇒ 本機が対応しているUSB ハードディスクのフォーマットは NTFS です。

録画ができない、または録画されなかった

USBハードディスクの残量が足りていますか。

- ⇒ 残量を確認する。 [▶「USBハードディスクの詳細情報を見る」](#)
- ⇒ 不要な番組を削除する。 [▶「番組を削除する」](#)

録画が禁止されている番組を録画しようとしていませんか。

- ⇒ この番組は録画できません。

外部入力からの番組、独立データ放送番組、外部機器からの映像などではありませんか。

- ⇒ 本機は上記の番組や映像の録画には対応しておりません。

予約した番組の放送時間が繰り上げられませんでしたか。

- ⇒ 本機は放送時間が繰り上げられた番組の録画はできません。

録画した番組が消えた

録画中に電源プラグや接続ケーブルを抜きましたか。

- ⇒ 録画中や録画設定をしたときは電源プラグを抜かない。
 - ※ 上記の場合、録画中の番組は残りません。また、録画したすべての番組が消えることがあります。

ほかのテレビで再生できない

- ⇒ USBハードディスクに録画した番組は、録画したテレビでしか再生できません(同じ形名のほかのテレビでも再生できません)。

HDMI連動機能

機器を接続しても連動動作ができない

接続は正しいですか。

⇒ HDMIロゴ表示のついた規格に合ったHDMIケーブルで正しく接続します。

※ はじめてHDMI連動対応の機器を接続したときや、接続を変更したときには、すべての機器が連動しているか確認してください。

本機と接続機器の設定は正しいですか。

⇒ 接続機器側の連動設定を確認します(機器の取扱説明書を参照してください)。

⇒ 本機の「チャンネルと入力」にある「HDMI制御」を確認します。 [≫「HDMI 制御機能の有効化」](#)

オーディオ機器に接続されているスピーカーから音が出ない

接続は正しいですか。

⇒ HDMIケーブルで接続する場合は、HDMIロゴ表示のついた規格に合ったHDMIケーブルで正しく接続します。接続するオーディオ機器の端子については、オーディオ機器の取扱説明書を参照してください。

⇒ ARC対応のオーディオ機器はHDMI入力2(ARC)端子に接続してください。

⇒ ARC対応していないオーディオ機器をHDMIケーブルで接続する場合は、オーディオ用光デジタルケーブルも接続してください。

接続機器側の設定は正しいですか。

⇒ オーディオ機器側の連動設定を確認します(機器の取扱説明書を参照してください)。

ネットワークサービスが利用できない

プロバイダーなどとのインターネット利用契約はお済みですか。

- ⇒ 契約、費用などについては、プロバイダーまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ⇒ ネットワークサービスによっては、申し込みが必要な場合があります。

接続や設定は正しいですか。

- ⇒ 確認して、正しく接続・設定します。

ルーターから機器に対してプライベートアドレスが割り当てられるようになっていますか。

- ⇒ ルーターの取扱説明書を参照し、プライベートアドレスが機器と本機に割り当てられるように設定します。

本機のネットワーク設定はIPアドレスを自動取得する設定になっていますか。

- ⇒ 「IP設定」を「DHCP」に設定します。 [▶「有線ネットワークの設定をする」](#)

無線LANが使えない

接続や設定は正しいですか。

- ⇒ 確認して、正しく設定します。
- ⇒ お使いの無線LANアクセスポイントの認証方式を確認してください。

お使いのルーターは、無線LAN対応のブロードバンドルーターですか。

- ⇒ 無線LANに対応していない場合は、無線LANでの接続はできません。
その場合、無線LANアクセスポイントが必要です。

複数の無線LANアクセスポイントがありませんか。

- ⇒ 無線LANは、近くに複数の無線LANアクセスポイントがある場合、複数の周波数帯が使われている場合、また近くに電波を出す機器がある場合などは、電波の干渉が起こり接続できないことがあります。

周波数帯を変更するか、電波を出す機器の近くで使わないようにします。市販の無線LANコンバーターをお使いの場合は、お使いの無線LANコンバーターの取扱説明書で確認するか、メーカーにお問い合わせください。

PPPoE設定ができない

⇒ 本機ではPPPoEの設定はできません。PPPoEはルーター側に設定してください(設定にはパソコンが必要です)。

ネットワークサービス等の映像が乱れる

無線LANの電波強度が低くなっていませんか。

⇒ 上記の確認で電波強度のアンテナアイコンの本数が少ない場合は電波強度が低くなっています。以下を試してみてください。

- ① 無線LANアクセスポイントの位置を変更する。
- ② 本機と無線LANアクセスポイントの間の障害物を取り除く。
- ③ 使用する無線LANの周波数帯や通信チャンネルを変更する。

電波強度を高くするのが難しい場合は、有線LANで接続してください。

本機以外の機器で動画配信サービス等を利用していませんか？

⇒ ホームネットワークに接続されている本機以外の機器で動画配信サービスの視聴等をしている場合、ホームネットワーク全体の通信データ量が多くなります。他機器での再生を止めることで、本機の映像再生が改善する場合があります。

これらの症状で訪問修理を依頼され、テレビに原因がないと判明した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。

■ それでも解決しない場合のご確認

弊社サポートセンターへお問い合わせください。

● 電話によるお問い合わせ

受付時間: 365日 9:00 ~ 18:00

フリーダイヤル:0120-835-111 (土日祝は受付のみ)

ナビダイヤル:0570-033-677(有料)

● FAX によるお問い合わせ

FAX 番号:0570-06-1117(有料)

※ お客様のご連絡先、型番、購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。

● メールによるお問い合わせ

電子メールでのお問い合わせは <https://www.hisense.co.jp/contact/> のお問い合わせのページで受け付けています。お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。

※ サポート受付に関しては変更させていただく場合がございます。

弊社ホームページでサポート時間などをご確認の上、ご利用されるようお願いいたします。